

News Letter

a p r o f e s s i o n
専門職



このコーナーでは院内で働くスタッフを取り上げ、その人の担当業務や仕事に対する思いを紹介しています。

今回は、この1月に新しく赴任して来られた循環器科の先生と、新しく採用された臨床検査技師を紹介いたします。

医局 循環器科
医師 矢部 敏和



Q1 あなたの担当業務を紹介してください。

A1 循環器科医師です。循環器疾患とうまく付き合うコツを伝える。

Q2 現在の職業（職種）を選択した理由を教えてください。

A2 医師になった理由は何となく。循環器科になったのは、内科なのに何かカッコイイ??

Q3 業務を通じて、今までで最も心に残っている出来事があれば教えてください。

A3 医師2年目の時に「君の説明は良く理解できる。きつとい医者になるよ。」と患者さんから言われたこと。

Q4 あなたの好きな言葉、あなたの人生において指標としている言葉を教えてください。

A4 人の悪口を言わない。相手の立場に立って物事を考える。

Q5 今後の抱負など、広報誌の読者（院内スタッフ、患者さん、その他一般の方）へのメッセージをぜひ！

A5 いつでも、どこでも、気軽に声をかけてください。

臨床検査技師

西尾 理恵



Q1 あなたの担当業務を紹介してください。

A1 臨床検査技師です。当院では平成25年よりチーム医療の一环として医師、看護師とともに、臨床検査技師も内視鏡業務へ参加する事となりました。昨年まで、検体検査に従事しておりましたが、現在は内視鏡（胃カメラ・大腸カメラ）を用いた検査や治療の介助を行っております。

Q2 現在の職業（職種）を選択した理由を教えてください。

A2 将来、医療系の仕事に就こうと思って様々な職種を調べた際に、検査結果によって患者さんの治療に関わる事が出来る臨床検査技師に興味を持ちました。

Q3 業務を通じて、今までで最も心に残っている出来事があれば、教えてください。

A3 以前、尿中の細胞を顕微鏡で検査していた際に、悪性細胞を見つけて、癌の発見に繋がった事です。

早期発見に関わる事が出来て、良かったと感じた瞬間でした。

Q4 あなたの好きな言葉、あなたの人生において指標としている言葉を教えてください。

A4 「ありがとう」「ありがとう」
「うごきます」日常、良く使う言葉ですが、感謝の気持ちだけでなく、やさしさ、尊敬など、様々な気持ちが込められている言葉なので好きです。

Q5 今後の抱負など、広報誌の読者（院内スタッフ、患者さん、その他一般の方）へのメッセージをぜひ！

A5 患者さんが、安心して検査を受けて頂けるような環境を整えられるように頑張ります。

緩和ケア支援室・
医療相談室が移転しました。



平成24年10月より、医療相談室、緩和ケア支援室、がん相談支援室が2階Eブロックの外来治療室内に移転しました。

患者さん、ご家族の抱えるからだやこころのつらさ、療養の中で不安に感じる事、医療費にかかわる相談、介護保険や福祉制度等についての相談に応じます。

お話をおうかがいした上で、必要に応じて医師、看護師、薬剤師など専門職と連携し対応させていただきます。

＊相談受付：月～金（祝日除く）

8時30分～17時15分

＊事前予約は不要です。どうぞお気軽にご相談ください。



医療相談室、緩和ケア支援室、がん相談支援室は外来Eブロックにあります。
(外来治療室・リハビリ室の隣です。)



この場所になりました。



鶏の肉団子 みぞれ添え

栄養科

霜柱や冬木立が冬を感じさせ、冷たい空気が身に染みる季節です。

今回は身体を温めてくれて、年代問わず食べられる軟らかいおかずにしました。

★材料(2人分)

肉団子	鶏ひき肉	なごねぎ	人参	卵	片栗粉	塩	煮汁	だし汁	しょうゆ	みりん	砂糖	大根おろし
	100g	10g	30g	1/3個	大さじ1	ひとつまみ		1/2カップ	大さじ1	小さじ1	大さじ1/2	

★作り方

①長ねぎはみじん切り、人参はすり下ろし、肉団子の材料をボールでよく混ぜる。

②なべに煮汁の材料を入れ、ひと煮立ちしたら、①を一口大にして煮る。

③②を器に盛り付け、大根おろしを煮汁に添える。

※大根にはジアスターゼという消化酵素が含まれています。

この酵素は熱に弱いので、大根おろしで食べるのがおすすめです。食物の消化を助けてくれるので、体調を崩したときや食欲のない時に取り入れてみましょう。

大根は根先より辛味が少ない葉に近い部分を使いましょう。



糖尿病教室のご案内

興味のある方はお気軽に、みなさんお誘い合わせのうえ是非ご参加ください。



【第一回】

平成25年2月3日(日)

13時～14時30分

①「糖尿病の基礎知識」

内科医師 岡村 浩司

②「糖尿病患者のフットケア」

(足のお手入れ)

「あなたの足、大丈夫？」

糖尿病療養指導士

田中 千明



【第二回】参加費600円

平成25年2月23日(土)

12時30分～14時30分

(お弁当つき)

※参加の〆ご予約をお願いします。

①「糖尿病の薬について」

「あなたの飲んでるサプリ、ほんとに大丈夫？」

薬剤師 宮村 憲明

②「おいしく楽しむ食事療法」

「食べたものを記録してみよう」

管理栄養士 井上 那奈

【第三回】

平成25年3月10日(日)

13時～14時30分

①「シックデイって何？」

「こんな時、あなたははどうする？」

糖尿病療養指導士

和田 望

②「実際に血糖値を測ってみよう」

臨床検査技師

野町真由・川窪美乃莉

【第四回】参加費600円

平成25年3月23日(土)

12時30分～14時30分

(お弁当つき)

※参加の〆ご予約をお願いします。

①「運動療法について」

理学療法士 今橋 一幸

②「春のカロリーコントロール」

(食材の選び方と調理のポイント)

管理栄養士 井上 那奈

*2月23日(土)・3月23日(土)はお弁当が必要な方は、

ご予約をお願いします。

お弁当が必要でない方は、13時からご参加ください。

(会場)

幡多けんみん病院

3階 中会議室

(参加申込及び問い合わせ先)

内科外来 看護師 新見

TEL (0880)

66-2222 (代表)

病院の理念

1. 幡多けんみん病院は幡多地域における医療の中核となる病院として、地域の他の医療機関や保健・福祉・介護施設などの連携のもとに、地域で完結できる、良質な医療の提供を目指します。
2. 地方公営企業として、地域医療をとおして地域の福祉の増進を目指しながら、企業としての経済性を発揮する運営をおこないます。

医療機関を受診される際は、お薬の内容が分かるもの(薬剤情報提供書・お薬手帳など)を持って行くようにしましょう！

私たちの目指す医療（基本方針）

1. 正確で間違いのない医療
2. 十分に説明をする医療
3. 透明性を大切にする医療
4. 患者さんの希望を大切にする医療

第12回 幡多ふれあい医療公開講座

日時：平成25年2月17日（日）

13時開場、13時30分開始

場所：四万十市立中央公民館

大ホール
（四万十市右山五月町）

内容…

「緩和ケアについて
くつらさを和らげ、
その人らしさを支える」

幡多けんみん病院

緩和ケア認定看護師

大家 千晶

「皮膚のお話し
くこともから大人まで」

幡多けんみん病院

皮膚科副院長 藤岡 愛



（参加費）

無料
どなたでも参加できます。

（主催）

幡多けんみん病院

（後援）

四万十市・宿毛市・大月町・
土佐清水市・黒潮町・三原村・
幡多福祉保健所・幡多医師会



問い合わせ先…

＊幡多けんみん病院

（経営企画課）

（TEL）

0880-66-2222

＊各市町村担当部署

12月の統計

外来患者数	11,297人
新外来患者数	1,725人
新入院患者数	481人
退院患者数	526人
平均在院日数	12.7日
救急車・時間外患者数	1,395人
手術件数	184件

幡多けんみん病院における患者さんの権利

1. 患者さんは、良質な医療を平等に受ける権利をもっている。
2. 患者さんは、医療を受けるにあたり、十分な説明を受ける権利をもっている。
3. 患者さんは、プライバシーが守られることを期待する権利をもっている。
4. 患者さんは、自分の希望を伝え、医療に参加する権利をもっている。
5. 患者さんは、人間としての尊厳が守られることを期待する権利をもっている。